

島根柔道

第44号



島根県柔道連盟
Shimane Judo Federation

令和 7 年 7 月発行

柔道表彰（令和6年度）

推薦理由	氏 名 小 林 一 生 大社柔道連盟の事務局次長として20年、さらに中地区柔道連盟理事を35年にわたり務めている。また、大社柔道スポーツ少年団の指導員として35年間にわたり柔道愛好者発掘と育成強化を図りながら、小・中学生の技術向上に努め、さらに、優秀な選手の育成に努めるとともに、高校・一般に対しても温かい指導を続け、後継者の育成に尽力している。加えて、柔連役員として連盟組織の拡充発展に貢献した功績は著しく、ここに推薦いたします。 推薦団体 島根県中地区柔道連盟
推薦理由	氏 名 町 尻 伸 弘 永年にわたり少年柔道教室の指導者として青少年の健全育成と競技力向上に努め、他競技の経験や知識も活かしながら熱意ある指導に心がけ、団体戦・個人戦において幾多の全国大会出場選手を輩出した。また、雲南地区柔道連盟会長、中地区柔道連盟副会長、県柔道連盟常任理事の役職を通じて柔道人口の拡充、底辺拡大に重点を置き、柔道の普及や連盟の発展に貢献した功績は誠に顕著であり、ここに推薦いたします。 推薦団体 島根県中地区柔道連盟
	氏 名 福 田 さくら 全国高校総体女子63kg級 2位 島根県柔道連盟表彰規定 第2条（1）により、推薦する。 推薦団体名 島根県高体連柔道専門部
	氏 名 松江工業高等専門学校 全国高等専門学校柔道大会 団体3位 島根県柔道連盟表彰規定 第2条（1）により、推薦する。 推薦団体名 島根県高体連柔道専門部
推薦理由	氏 名 土 田 俊一 平成元年から、現在まで多年にわたって高校で柔道部顧問を務め、平成26年からは島根県高体連柔道専門部の委員長として、リーダーシップを発揮し、平成28年の島根県で開催された全国高校総体柔道競技の総責任者としてその職責を果たした。多くの選手を育成し、また、次世代の指導者にアドバイスをするなど、本連盟の発展と普及に貢献したので推薦いたします。 推薦団体名 島根県高体連柔道専門部
推薦理由	氏 名 永 見 輝生 永年にわたり、安来少年柔道教室の指導者として青少年の健全育成に努め、多くの優秀な選手を育てる。また、安来地区柔道連盟の役員として組織の拡充、普及・発展に多大な貢献をしている。自身も、全国及び中国地区高段者大会等に多数出場し、生涯柔道の模範者として後進の指導に努めている。 推薦団体名 島根県東地区柔道連盟
推薦理由	氏 名 秋 庭 勇 一 人物識見ともに優れ、松江市湖北地区の小・中学生に柔道を指導し、柔道を通して青少年の健全育成、地域スポーツの推進に貢献している。また、女子保護者の柔道指導に熱心に取り組み昇段者が誕生している。併せて、自らも全国高段者大会に18回出場するなど心身の修行に励んでいる。以上柔道の普及発展に尽力した功績は多大であり推薦する。 推薦団体名 島根県東地区柔道連盟

百日紅（さるすべり）の花

島根県柔道連盟 副会長 花本茂人

今夏もまた、鮮やかな紅と白の百日紅の花が咲いた。

例年と一段違う色の濃さで、良いことを予感させるものがあった。

令和6年8月18日第78回佐賀県国民スポーツ大会の柔道競技中国ブロック大会が島根県（松江市:県立武道館）において開催された。少年男子は県単で出場が決定のため、本大会出場は成年男子（1枠）と女子（2枠）の2パートである。昨年度の第77回鹿児島特別国民体育大会において少年男子が並み居る強豪県を突破し、準優勝の快挙を成し遂げた。今年のブロック大会もその勢いを借りて健闘してくれることを祈りながら大会を見守った。

近年、島根県出身者は他県において高校或いは大学・実業等で活躍し、日本の代表選手で世界大会において優秀な成績を収めている現状がある。今大会も県出身者が他県代表として出場している。女子では岡山県の椋木美希選手（高津中一創志学園高一環太平洋大）。男子は岡山県の安達健太選手（出雲一中一作陽高一東海大一作陽高教員）、広島県の下田雄太選手（開星高出身）等である。各々島根での経験を活かし、各県の代表として自覚と使命をもって立派に戦いに臨んでいる。島根のスキルの高さを証明しているところだが、こ

と国スポに関しては島根に立ち足はかかる壁となっている苦しい現状ではあるが、誠に喜ばしいことと言えよう。

さて、試合の方であるが女子の岡山県（創始学園、環太平洋大で編成）を除けば男女共、力が拮抗しており近年にない緊迫した試合が予想される。本県成年男子は開星高卒の学生が3人、同高教員と平田高卒明誠高教員で編成される。平均年齢が24歳と若く、珍しく県警選手が一人も出ていない未知数の力を持ったチャレンジチームで臨むことになった。女子は出雲西高、同卒業生3人と平田高1名で挑む。男子初戦は県警と全日本選手権2位、オリンピック出場経験のある原沢選手を有する山口と対戦し、4対1で完勝。4点は

すべて一本勝ちである。これで波に乗った。二試合目は試合巧者が揃う岡山。このチームには、前出の安達選手の活躍もあり1対2で惜敗する。しかし、この敗戦は選手たちの団結心を煽り、残り試合へ闘争心に火を付けるものになった。鳥取戦も3対1と勝利し、残すところ最大の難敵広島戦となる。広島はここまでで全勝しているので、「最悪引き分け」を計算しているであろう。島根は絶対に勝たなければならず、薄氷を踏む思いの試合であった。結果、前3人で勝負を付ける圧勝で、初の中国地区1位を勝ち取った。

女子も初戦鳥取に4対0で好スタートを切った。選手層の厚い広島には前で2点先取されて窮地に追い込まれたが、副将石原選手、大将の小山内選手が闘志あふれる試合で一本勝を収め、引き分けに持ち込んでくれた。この引き分けが本大会の山場であったと回想する。強豪岡山には1対4で敗れ、1勝1敗1分けで山口との2位をかけた最終戦へと進む。山口は2勝1敗できており、島根は勝たなければいけない。本選出場の足かせとなっている状況で、死力を尽くすことになった。先鋒田口選手の引き分け後、次鋒三浦選手が終始攻め続け、試合終了間際に一本勝ちを収める。この三浦選手の魂のこもった戦いに勇気付けられた中堅福田選手、副将石原選手が共に一本勝を獲り3対1で勝利。終わってみれば、山口と2勝1敗で勝敗は同数であったが、一本勝の多さで2位に位置した。勝利への執念が一本勝に表れた素晴らしい内容で大会を終えた。試合後、喜びと緊張感から解かれた女子選手たちの涙を見たとき、43年前のくにびき国体準優勝の涙に似たものを感じ、万感胸に迫るものがあった。

今年の国スポブロック大会の出来事は、43年前のくにびき国体以来の全パート出場となり、県連会員をはじめ、当時関わった関係者、少年成年の選手等の喜びははかり知れないものとなった。咲き誇る百日紅に劣らない、色鮮やかな思い出が蘇るものとなった。

最後に、本大会での選手の活躍を祈ると共に、あと6年後に迫る島根かみあり国スポの成功に繋げていきたいと願うものである。

会員皆様の更なるご支援、ご協力をお願いします。

令和6年度 活動報告

第1 登録部

1 団体登録の実績

区 分	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	前年比(%)
一般・企業・警察	18	17	18	17	94
大学	1	1	1	1	100
高校・高専	23	19	17	17	100
中学	20	21	20	17	85
少年団(中学)	11	15	14	14	100
少年団	30	29	29	26	90
合計	103	102	99	92	93

団体登録数は、中学および少年団で減少。

2 個人登録の実績

区 分	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	前年比(%)
役員等／学校顧問	230	195	176	155	88
社会人	264	298	302	317	105
大学生	13	24	22	22	100
高校生	166	158	134	121	90
中学生	241	251	262	264	101
小学生以下	337	334	322	315	98
合計	1,251	1,260	1,218	1,194	98

個人登録数は高校・小学生で減少するも中学生で微増。全体で約25減。

3 資格・ライセンス登録の実績

区 分	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	前年比(%)
公認指導者資格	279	276	272	253	93
顧問・S級審判員	5	5	4	5	125
A級審判員	30	29	30	30	100
B級審判員	72	67	64	60	94
C級審判員	122	127	127	129	101
(審判員合計)	(229)	(228)	(225)	(224)	(99)
形審査員	1	1	1	1	100

指導者登録者数は減少、審判登録者数は大きな変化無し。

*指導者登録内訳：A指導員＝25、B指導員＝72、C指導員＝156（うち学生1名）

第2 強化部

1 高校・一般強化

- (1) 少年男子県外遠征 5月 3日～ 6日 鳥取県立武道館
- (2) 少年男子県外遠征 7月23日～24日 福岡大学
- (3) 少年男子県外遠征 9月21日～23日 京都先端大学附属高校
- (4) 少年男子県外遠征 9月16日～18日 関西高校・高松商業高校
- (5) 少年男子県内合宿 10月 1日～ 6日 国立三瓶青少年の家
- (6) 女子強化練習会 8月 3日 出雲西高校
- (7) 女子強化合宿 8月16日～17日 平田高校
- (8) 女子強化合宿 9月22日～23日 出雲西高校
- (9) 女子強化練習 1月10日 島根県立武道館
- (10) 成年男子県外遠征 7月27日～29日 広島県立総合体育館武道場
- (11) 成年男子県外遠征 9月16日・23日 岡山商科大学
- (12) 成年男子県外遠征 10月 5日～ 6日 CarpaDiam 自由が丘道場

2 ジュニア強化

中国中学生新人選抜柔道大会 2月11日～12日 岩国市総合体育館

3 その他

招請選手による柔道教室開催（講師 大野陽子選手、佐々木健志選手）

第1回 令和6年 6月30日 島根県立武道館

第2回 令和6年12月21日 島根県立石見武道館

4 大会結果

(1) 全国高校総体

- ア 個人男子 90kg級 山岡大悟選手（開星高校）ベスト8
- イ 個人女子 57kg級 永田理穂選手（松江工業）ベスト8
- ウ 〃 63kg級 福田さくら選手（平田高校）準優勝

2 国民スポーツ大会（少年男子は県単出場）

ア 中国ブロック大会

成年男子優勝

女子第二位（本大会出場権獲得）

イ 本大会（佐賀県）

少年男子第5位（2年連続入賞）

女子初戦敗退

成年男子ベスト16

第3 事業部

第30回島根県ジュニア柔道体重別選手権大会及び第27回島根県女子ジュニア柔道体重別選手権大会					
期日：令和6年4月28日（日） 会場：島根県立武道館					
男子	階級	第1位	第2位	第3位	第4位
	100kg超	大谷 漣（開星高校）	川上豪大（出雲西高校）		
	100kg	西田澁太（開星高校）	寺田圭吾（開星高校）	勝部壮真（平田高校）	
	90kg	山岡大悟（開星高校）	池田陽翔（出雲西高校）	和田英大（平田高校）	沖村拓海（開星高校）
	81kg	藤本暖留（開星高校）	田原大樹（明誠高校）	中居研心（平田高校）	山登爽生（開星高校）
	73kg	倉橋英太（開星高校）	山崎笙太（開星中学校）	太田悠真（開星高校）	岩谷奏汰（暹摩高校）
	66kg	畛本泰聖（開星高校）	岩田春斗（開星高校）	井原大海（開星高校）	濱田晏慈（松江高専）
女子	60kg	吉岡 祥（開星高校）	宮田 樹（開星高校）	久保丈也（平田高校）	福岡 悟司（開星高校）
	78kg超	國谷奈々心（出雲西高校）	森田さくら（出雲工業高校）		
	78kg	石原歩美（出雲西高校）	菱沼希織（出雲西高校）		
	70kg	中本琴音（明誠高校）	藤原美愛（出雲西高校）	藤田恵里那（益田東高校）	
	63kg	福田さくら（平田高校）	永田理穂（松江工業高校）	中村柚果（出雲西高校）	
	57kg	加藤桜来（出雲西高校）	小野ひかる（出雲西高校）	岩谷奈央（暹摩高校）	池田瑞音（平田高校）
	52kg	千端優心（明誠高校）	西藤心彩（平田高校）	亀谷星里佳（松江工業高校）	
令和6年度 特別国民体育大会柔道競技島根県予選大会（少年の部・成年の部）					
（少年の部） 期日：令和6年7月20日（月） 会場：島根県立武道館					
（成年の部） 期日：令和6年7月20日（月） 会場：島根県立武道館					
少年男子	階級	1位	2位	3位	3位
	無差別	藤本暖留（開星高校）	田原大樹（明誠高校）	川上豪大（出雲西高校）	
	100級	寺田圭吾（開星高校）	西田澁太（開星高校）		
	90kg	山岡大悟（開星高校）	船越恵太（開星高校）	池田陽翔（出雲西高校）	沖村拓海（開星高校）
	73kg	畛本泰聖（開星高校）	倉橋英太（開星高校）	太田悠真（開星高校）	山崎笙太（開星高校）
成年男子	60kg	吉岡 祥（開星高校）	宮田 樹（開星高校）	坂田秀太（開星高校）	景山大和（三刀屋高校）
	無差別	佐々木優大（明誠高校教員）	下山智大（松江工業高校教員）	菅本直志（島根あさひ社会復帰促進センター）	神森拓海（島根あさひ社会復帰促進センター）
	90級超	上田虎徹（開星高校教員）	宮本星矢（島根あさひ社会復帰促進センター）	大西健介（島根あさひ社会復帰促進センター）	高山雄揮（岡山商科大学）
	90kg	田窪成将（筑波大学）	福岡尚志（福山大学）	後藤勇慎（松江刑務所）	要戸泰風（開星柔道クラブ）
	73kg	南波大成（岡山商科大学）	石飛 祐（島根県警察）	船越泰晴（東海大学）	辻拓哉（島根あさひ）
女子	60kg	畛本伊吹（日本体育大学）	吉岡 駿（中京大学）	糸賀大揮（とんとん亭）	恒國直弥（島根大学）
	無差別	小山内桃華（創柔会柔道クラブ）	木村優成（東亜大学）		
	78kg級	石原歩美（出雲西高校）	中本琴音（明誠高校）	菱沼希織（出雲西高校）	
	63kg級	福田さくら（平田高校）	小野ひかる（出雲西高校）	池田瑞音（平田高校）	三原真実（平田高校）
	57kg級	三浦瑛奈（明誠高校教員）	新宮みゆき（広島国際大学）		
第54回島根県武道振興大会					
期日：令和6年9月1日（日） 会場：島根県立武道館					
小学	階級区分	1位	2位	3位	
	低学年	雑賀 真之介（三原柔）	砂流 史飛（開星ク）	和田 福太（益田柔）	
	中学年男子	竹下 瑛虹（松江ク）	長崎 朝日（隠岐柔）	大谷 光之介（松江ク）	
	中学年女子	竹内さつき（開星ク）	赤松 知穂（開星ク）	楠井 すみれ（掛合少）	
	高学年男子	赤松 龍夜（開星ク）	横田 望歩（浜田柔）	松原 圭亮（加茂柔）	
中学生	高学年女子	川上 亜澄（大田少）	遠藤 優那（瀨岡塾）	瀨岡 早月（瀨岡塾）	
	1年生	西田 大雅（開星）	中村 武寛（開星）	鬼村 理央矢（出雲一）	
	2年生	渡部 丈之助（出雲一）	船木 優成（加茂柔）	原 蓮太郎（益田柔）	
	3年生	松原 壮亮（加茂柔）	中村 義晴（益田柔）	平川 優輝（三隅）	
	女子	足立 七星（西郷）	西藤 心穂（西郷）	池田 綺桜（西郷）	
高校生	1年生	山登 爽生（開星）	山崎 笙太（開星）	沖村 拓海（開星）	
	2年生	西田 澁太（開星）	太田 悠真（開星）	井原 大海（開星）	
	3年生	藤本 暖留（開星）	寺田 圭吾（開星）	倉橋 英太（開星）	
	女子	國谷 菜々心（出雲西）	永田 理穂（開星）	三浦 瑛奈（明誠教員）	
第45回山陰柔道選手権大会及び第6回山陰女子柔道選手権大会					
期日：令和6年11月24日（日） 会場：島根県立武道館					
第1位		第2位	第3位	第3位	
上田虎徹（島根県）		佐々木優大（島根県）	宮川卓也（鳥取県）	美濃大将（鳥取県）	
川口友香（鳥取県）		梅 風花（鳥取県）	希望匿名	小林楓（鳥取県）	
第48回島根県柔道選手権大会及び第40回島根県女子柔道選手権大会					
期日：令和7年2月2日（日） 会場：島根県立武道館					
第1位		第2位	第3位	第3位	
山岡大悟（開星）		南波大成（岡山商科大）	上田虎徹（開星教員）	菅本直志（島根あさひ）	
松村美咲（島根県警察）		梅風花（島根県警察）	石原歩美（出雲西）	菱沼希織（出雲西）	
第45回全国少年柔道大会島根県予選					
期日：令和7年3月9日（日） 会場：島根県立石見武道館					
第1位		第2位	第3位	第3位	
松江柔道クラブ		出雲柔道クラブ	隠岐柔友会	柔楽舎	

第4 審判部

1 審判講習会

(1) 東地区

11月23日 島根県立武道館 講師：濱岡睦月 35人参加

(2) 中地区

6月23日 サンアビリティ出雲 講師：土田俊一 48人参加

(3) 西地区

11月9日 島根県立石見武道館 講師：濱岡睦月 5人

2 全柔連公認ライセンス候補者

(1) Aライセンス1人（谷ロー真）

(2) Bライセンス9人（高体連4人、中体連2人、警察2人、西地区1人）

(3) Cライセンス12人（東地区4人、中地区4人、西地区4人）

3 審判員派遣

(1) 中国高等学校選手権大会（岡山県）

田窪隆範、内田裕美子

(2) 中国ジュニア（鳥取県）

矢富克成

(3) 国スポ中国ブロック（島根）

土田俊一、田窪隆範、佐々木浩三、内田学、砂流潤一、影山俊之、松岡熱

(4) 山陰選手権（島根）

南波利治、内田学、砂流潤一、影山俊之、松岡熱

第5 広報記録部

1 実施事業

- (1) 機関誌「島根柔道第43号」の編纂
- (2) HPガイドライン決定 運用 周知と活用
- (3) 各種イベントの広報活動
- (4) 大会申し込み窓口、抽選のサポート

2 反省と課題

- (1) 機関誌「島根柔道第43号」の編纂

発行について、諸費用の高騰から会誌のページ数、配布方法、掲載内容に再考が必要。それを踏まえて検討の結果、

- 機関誌の印刷配布を希望印刷、希望配布にする。
- 広報紙はインターネットサイトからのDL 印刷にする。
- 発送まで業者委託することで担当負担の軽減

を確認実施

そのおかげで、

- 印刷配布関連費用が削減
- 発送事務を業者委託できたことで担当の負担激減
- HP上に機関誌を設置閲覧できるサービスの提供

することができ、今後もこの方法を継続予定で進めたい。

- (2) HPガイドライン決定、運用、一層の周知と活用

HPの運用はたいへん順調、記録保存データベース的利用が考えられる。

- (3) 各種イベントの広報活動

テレビへの広報活動等も努力ができた。ネットや一般メディアを通じての広報活動の周知充実、外部機関の対応を継続していきたい。

- (4) 大会申し込み窓口、抽選のサポート、結果のweb掲載と保管

これらの仕事とネットでの記録保管、IT機材の対応も重要な活動になった。

- (5) 今年新に、審判部・強化部と相談しながら記録・大会運営システムの開発サポートを検討実施

第6 審議委員会

1. 昇段状況

(1) 前期昇段審議会 6月16日(日) 於. 県立武道館

			初段	貳段	参段	四段	五段	六段	七段	八段	本年度 実 績	前年度 実 績
東	50	名	男子	19	14		1	1	1	2	38	29
			女子	12							12	5
中	30	名	男子	12	7	1	1				21	17
			女子	7	2						9	9
西	29	名	男子	18				2		1	21	17
			女子	6			1	1			8	7
警	3	名	男子	3							3	2
			女子									
合計	112	名	男子	52	21	1	2	3	1	3	83	65
			女子	25	2		1	1			29	21

(2) 後期昇段審議会 11月10日(日) 於. あすてらす

			初段	貳段	参段	四段	五段	六段	七段	八段	本年度 実 績	前年度 実 績
東	8	名	男子	6			1				7	29
			女子	1							1	5
中	22	名	男子	9	6						15	17
			女子	2	4	1					7	9
西	18	名	男子	7	3	2					12	17
			女子	5			1				6	7
警		名	男子									2
			女子									
合計	48	名	男子	22	9	2	1				34	54
			女子	8	4	1	1				14	14

(3) 地区別合計

			初段	貳段	参段	四段	五段	六段	七段	八段	本年度 実 績	前年度 実 績
東	58 名	男子	25	14		1	2	1	2		45	42
		女子	13								13	8
中	52 名	男子	21	13	1	1					36	33
		女子	9	6	1						16	17
西	47 名	男子	25	3	2		2		1		33	26
		女子	11				2	1			14	8
警	3 名	男子	3								3	18
		女子										2
合計	160 名	男子	74	30	3	2	4	1	3		117	119
		女子	33	6	1		2	1			43	35
各 段 合 計			107	36	4	2	6	2	3		160	154

前年比	103. 9%	東地区	116. 00%
		中地区	104. 00%
		西地区	138. 24%
		警察地区	15. 00%

第7 教育普及委員会

2025.6.8 第1回常任理事会、理事総会 資料1

- 1 令和6年度全日本柔道連盟公認指導員登録状況（令和7年3月31日 現在）（*準指導員：R6より廃止）
○A指導員：25名（内：新1） ○B指導員：72名（内：新6） ○C指導員：156名（内：新20）
- 2 令和6年度公認指導者A指導員養成講習会 *受講者：1名（推薦）
○指導者を養成するために必要とされる程度の高度な指導力を有するA指導員を育成することを目的とする。
・期日及び形態 ・対面講義（20時間）3か日 ・会場：福岡医療専門学校
・メディア講義（20時間）①オンデマンド型（12時間分）②同時双方向型（8時間分）
・20時間分の自宅学習及び課題レポート、検定試験
- 3 令和6年度公認指導者C指導員養成講習会 ・受講者：20名
○指導者に専門的な知識と指導技術を習得させ、資質の向上を図る講習会
・期日：2024年6月29日（土）・30日（日）・会場：江津市立江津中学校
・講師：山藤哲夫・濱岡繁人・志波良徳・永井康子・濱岡睦月
- 4 令和6年度公認指導者B指導員養成講習会 ・受講者：6名
○専門的な知識・技能を高め、「安全指導」の徹底及び指導力向上に係る講習会
・期日：2024年9月28日（金）・29日（土）・会場：江津市立江津中学校
・講師：山藤哲夫・濱岡繁人・志波良徳・佐々尾義明・松原健作・永井康子・濱岡睦月
- 5 令和6年度更新講習（再有効化講習）…全柔連主催 オンライン講習会
○期間：2024年5月～2025年1月24日 *R7年度再有効化対象者（45名…資格が有効でない）
*再有効化対象者～更新講習（eラーニング）の未受講
- 6 島根県指導者資格審査委員会の開催
(1)A指導員候補の推薦（推薦者：1名）*審査認定、全柔連
(2)B・C指導員資格認定審査に係る審査委員会 *C：6/30（江津中学校）*B：9/29（江津中学校）
(3)学校顧問特例資格申請に係る審査認定（高専1名、高校2名、中学校2名）※5/31認定
- 7 その他の教育普及に係る活動
(1)小学校体験学習（体づくり運動～転び方教室）研修会
・10/16・江津市立渡津小学校5・6年生・江津市立江津東小学校○講師 全柔連 田中裕之、地元濱岡繁人
(2)高齢者向け転び方指導教室（転ばぬ先の杖）
・2025, 1/28 ・対象：高齢者江津ふれあいサロン 15名 ○講師 全柔連 田中裕之、地元濱岡繁人
(3)スポーツ庁委託事業 中学校教員授業力向上支援講習会
・12/18 ・江津市立青陵中学校2年生 ○講師 全柔連 田中裕之 地元濱岡繁人
(4)全日本柔道連盟 普及サイト 「普及の広場」に投稿 *広報（今口）
(5)障がい者柔道（ID柔道）に係る SON（スペシャルオリンピックス日本）島根の活動
・活動地域 松江、出雲、江津、浜田
・10/20出雲 ID柔道指導者講習会 講師 濱名智男、石井洋平、飯塚守 参加30名
・10/5.6県立少年自然の家 第2回SON島根柔道競技会
・第4回全日本ID柔道大会（9/15.16日本文化大学）・参加 3名
*2024年全日本ID柔道強化選手指定候補 飯塚京美、河上玄樹
(6)アクティブチャイルドプログラム（ACP）の推進と普及 *講習会での研修他

- (7) 全柔連主催 安全指導研修参加（オンライン研修 12/9 佐々尾）
 - (8) " 中学校部活動 地域展開に向けた研修（8/20、11/30、2025. 2/8
濱岡）
 - (9) 2024 年 MIND 賞 推薦 小学生 1 名（松江柔道クラブ松本薫） 、中学生 1 名
（大田西中和田夷）
*MIND賞推薦委員会（委員長：山藤会長）
- 8 2024（令和6年度）年度 教育普及委員会に係る収支決算報告（2025. 3. 31現在
*別紙参照

第8 女性推進委員会

- 1 第4回中国地区女子JUDOフェスタについて、各県の現状報告
10月2日、オンライン開催、中国地区女子柔道振興委員会
- 2 第4回中国地区女子JUDOフェスタ
～集まらいや！女子柔道家 inTOTTORI～
(小中高一般合同練習会・JSPO-ACP@柔道場)
11月10日、倉吉武道館、中国地区女子柔道振興委員会
- 3 中国地区各県活動状況・年間活動報告、現状・今後の活動について
11月10日、倉吉武道館会議室、中国地区女子柔道振興委員会
- 4 女子柔道意見交換会
11月16日、オンライン開催、副会長 石井 淳子、全柔連女子柔道振興委員会
「柔道界における女性の活躍推進と日本柔道の発展に向けて」
グループディスカッション・発表、全体ディスカッション
「都道府県下での女子柔道振興事業における課題と対策」
※映像データ保存先URL

<https://judo-or-iplt.box.com/s/ijfggysuwlq0qk666izrq3l0o9e4mgas>

講演内容が閲覧できます。

- 5 「女性アスリートの健康問題について」
期日：2月16日（日）16時～17時
参加人数52名（Zoomオンラインセミナー）
活動内容
門脇 俊先生（島根医科大学付属病院整形外科学教室医局長）
「女性アスリートの健康問題の現状について」講演

選手・指導者・保護者・養護教諭など多くのかたに参加していただきました。
抱えている問題もそれぞれの世代で違いますが、まずは知識を得ることで変われる行動があるなと思いました。継続して活動しもっと多くの方々に知っていただければ女性アスリートを救える機会が増えるのではと思いました。

【参加者の感想】

- ・中学生や小学生にもわかりやすく説明できるようにしていきたい
- ・今日学んだ内容を娘や部活のチームメイトやその保護者の皆に広めたいと思いました。又、女性アスリートが気軽に相談できる場を環境も作りたいと思いました。
- ・肥満指導や月経の指導に今日聞いたことを生かしたいと思いました
- ・私はFAT女性アスリート3主徴を知らなかったです。まずは女性アスリート3主徴と言う言葉がある事を知ら身近な人に伝えたいと思います。
- ・保護者に対して啓発を行いたい。
- ・相談できる場があると身近な子供たちに伝えていきたい

・生理痛でしんどいが自分から男性の顧問には言いづらいというケースが多いため、男性教員、また男子生徒への理解を促したり、自分では言いにくくても養護になら相談できるような信頼関係づくりを目指したい。

・減量する時に、教えてもらったことを活かしたいと思う。

・職員に周知し、無理のない指導をお願いしたい。月経不順に悩む生徒の保護者に島根大学病院の女性アスリート外来を紹介したい。

・小学校に勤務していますが、高学年で社会体育の運動に参加している児童もいるので、食事摂取量など、気になる児童もいるので個別指導に役立てるほか、知識をもって子供たちと向かい合い、「おかしいぞ？」と気づける養護教諭になりたいと思いました。

第9 少年柔道委員会

1 第2回島根県小学生学年別柔道大会

(1) 趣旨

本県の将来を担う小学生の心身ともに健全な育成を目指し、児童相互の交流・親睦及び正しい柔道の普及・発展を期する。また、将来の日本柔道を背負う、ジュニア選手育成を目的とする。本大会の試合結果は、全日本小学生育成プロジェクト及び中国地区少年柔道競技者育成合宿の派遣選手の選考を兼ねる。

(2) 日時、場所

令和6年5月12日 島根県立武道館

(3) 参加人数

総計106名（4年生27名、5年男31名・女16名、6年男25名・女8名）

2 2024年度全国少年柔道競技者育成事業(中国地区)

(1) 主催等

（公財）全日本柔道連盟、鳥取県柔道連盟、中国地区受動連盟

(2) 日時、場所

令和6年7月27日（土）～28日（日）、鳥取県立武道館

(3) 参加者

選手：各県男子10名、女子6名 合計80名

指導者：各県3名（主管6名）合計18名

3 全日本小学生柔道育成プロジェクト2024

(1) 日時、場所

令和6年8月25日（日）、横浜武道館

(2) 参加者

選手男女2名

4 令和6年度島根県「みんなでじゅうどう」

(1) 日時、場所

令和6年10月13日（日）、島根県立武道館

(2) 講師

向井 幹博 講道館

秋山 日向子 講道館

(3) 参加者

149名（幼児16名、小学生73名・中学生9名・保護者38名・指導者13名）

2025年度島根県柔道連盟行事予定案

月	日	曜日	行事名	場所	備考
4	27	日	島根県ジュニア体重別選手権大会	島根県立武道館	
5	11	日	島根県小学生学年別柔道大会	島根県立武道館	
6	14	土	中国高校柔道大会	島根県立武道館	
	15	日	中国高校柔道大会	島根県立武道館	
	22	日	山陰柔道選手権大会	鳥取県立武道館	
	28	土	C指導員養成講習会	江津中学校	
	29	日	C指導員養成講習会	江津中学校	
7	5	土	島根県柔道連盟審議委員会(前期)	邇摩高校松風会館	
	6	日	中国ジュニア体重別選手権大会	石見武道館	
	12	土	国民スポーツ大会柔道競技島根県予選	島根県立武道館	
	26	土	中国地区少年柔道競技者育成事業	島根県立武道館	
	27	日	中国地区少年柔道競技者育成事業	島根県立武道館	
9	7	日	島根県武道振興大会	島根県立武道館	
	13	土	B指導員養成講習会	江津中学校	
	14	日	B指導員養成講習会	江津中学校	
10	4	土	SON島根柔道競技会	少年自然の家	
	5	日	SON島根柔道競技会	少年自然の家	
11	9	日	島根県柔道連盟審議委員会(後期)	邇摩高校松風会館	
	29	土	地域社会柔道指導者研修会	島根県立武道館	
	30	日	地域社会柔道指導者研修会	島根県立武道館	
2	1	日	島根県柔道選手権大会	島根県立武道館	
	23	月	島根県柔道連盟第2回常任理事会	サンラポーむらくも	天皇誕生日
3	8	日	全国少年柔道大会島根予選	石見武道館	
5	16	土	島根県柔道連盟監査	調整中	
6	7	日	島根県柔道連盟第1回常任理事会・理事総会	サンラポーむらくも	

令和7年度事業計画

第1 登録部

1 登録手続きの変更点ほか

- (1) R6年度に登録システムが全面リニューアルされ、オンライン登録手続きの際のシステム操作方法が多少変更となっている。
- (2) 新登録システム操作の疑問点は、システム掲載のマニュアル参照、登録ヘルプデスクや県柔連登録本部長への問合せにより対応。
- (3) 指導者資格・審判員ライセンスは、毎年度更新制へ移行済み。原則として登録システムにより一元管理。自己責任により各自での更新手続きが必要。

2 登録スケジュール

- (1) 令和7年度登録：令和7年3月3日(月)10:00～受付中
- (2) 登録手続期限：令和8年2月初旬予定（R6年度はR7.02.08迄）
- (3) 推奨期限：遅くともR7.12月末までに全ての登録手続きを完了
団体・メンバー＝継続登録はR7.5月末（新規は随時、期限無し）
指導者資格・審判員ライセンス＝R7.9月末

3 登録手続き留意事項

- (1) 「昇段」、「指導者・審判員の資格取得・更新（対面・オンライン講習の受講）」、「各種大会参加（一部例外有り）」には登録が必須。
- (2) 登録申請の際には、団体登録・メンバー登録だけでなく、同時に指導者資格・審判ライセンスも忘れずに登録申請すること。
- (3) 登録料が納付されるまでは未登録状態で、登録完了ではない。登録申請・承認後は、早急に登録料を納付して登録完了すること。
- (4) 早期に登録が完了しないと保険適用の開始時期に不利益が生じる。（強制加入：後遺障害補償保険、任意加入：指導者賠償責任保険等）
※任意加入の指導者賠償責任保険は、チーム責任者ではなく個人での加入申請のみ可能。
- (5) 各チームの登録責任者は、登録手続中はメール着信の有無を確認し、手続き上の不備事項の連絡があれば速やかに対応のこと。
- (6) 登録制度や登録規定に関する不明点は、全柔連登録係または県柔連登録本部長あて照会のこと。

第2 強化部計画

- 1 成年強化
強化合宿・合同稽古会の実施
- 2 高校強化
強化選手県外遠征、合同稽古会の開催
- 3 中学強化
中国中学生新人選抜柔道大会への派遣、強化合宿・合同稽古会の実施
- 4 小学生強化
合同稽古会の実施、県外遠征の実施

第3 事業部

- 1 4月27日 島根県立武道館
第31回島根県ジュニア柔道体重別選手権大会及び第28回島根県女子ジュニア柔道体重別選手権大会
- 2 6月22日 鳥取県立武道館
第46回山陰柔道選手権大会及び第7回山陰女子柔道選手権大会
- 3 7月6日 島根県立石見武道館
令和7年度全日本ジュニア柔道体重別選手権大会中国地区予選会
- 4 7月12日 島根県立武道館
第79回国民スポーツ大会柔道競技島根県予選
- 5 9月7日 島根県立武道館
第55回島根県武道振興大会
- 6 2月1日 島根県立武道館
第49回島根県柔道選手権大会及び第41回島根県女子柔道選手権大会
- 7 3月8日 島根県立石見武道館
第46回全国少年柔道大会島根県予選

第4 審判部

1 審判講習会兼Cライセンス審判員認定試験

各地区の予定に合わせて設定。講習会終了後、Cライセンス筆記試験を実施

※ 講師派遣が必要な場合は、審判部へ連絡

※ 実技試験は、各地区大会で行い審判部長まで報告

※ 期日・場所は各地区と相談して決定

2 Bライセンス試験

(1) 日程等

ア 国民スポーツ大会柔道競技島根県予選（7月12日、島根県立武道館）

イ 島根県中学校総合体育大会柔道の部（7月19・20日、島根県立武道館）

ウ 中国高等学校柔道新人大会（10月25・26日、島根県立石見武道館）

(2) 試験内容

実技・筆記試験

(3) 採点者

Aライセンス審判員

3 その他

(1) 審判用品ストック数等

ア エンブレム：B16個・C9個、ネクタイ：レギュラー12本・ロング2本

イ 購入希望者は審判部長へ連絡。ネクタイは個人購入可能

ウ エンブレム：2,350円、ネクタイ：2,650円

(2) オンライン講習

令和7年度もオンライン講習会を実施（受講料1,000円）

第5 広報記録部

1 活動計画（日程及び内容）

- (1) 機関誌「島根柔道第44号」の編纂
- (2) 次年度は常任理事総会開催をうけて編集方針は総会の内容を一般会員に伝達することを主たる狙いとする。
- (3) 原稿集約の工夫と原稿を事務局、各部長の先生方に責任をもって提出していただきそれを掲載する方針を継続する。
- (4) 様式(反省計画会計)の統一
- (5) HPガイドライン決定 運用 HPのいっそうの周知と活用
- (6) 大会について本会確認行事の要項・結果報告
- (7) 島根国スポ開催に向けての広報活動
- (8) 各種イベントの記録 広報活動
- (9) 一般メディアへの周知活動（大会等は主催主管者が原則行う。）
- (10) 大会申し込み窓口、抽選のサポート、結果のweb掲載と保管
- (11) 全柔連 普及の広場掲載原稿アップロード
- (12) 審判部・強化部と相談しながら記録・大会運営システムの開発サポート

2 機関誌 島根柔道編集方針（提案）

- (1) 予算削減から印刷配布を終了しネット掲載のみに移行
- (2) 名簿、組織の構成表等、一般会員への配布をどうするか。
（昨年、一昨年も希望者以外には届いていない実態がある。）
- (3) バックナンバーの掲載（アーカイブの適応）を継続

第6 審議委員会

1 前期昇段審議会

令和 7 年7月5日(土) 於. 邇摩高校松風会館

2 後期昇段審議会

令和7年11月 9日(日) 於. 邇摩高校松風会館

3 中国地区高段者大会

令和7年 7 月 27 日(日) 於. 山口県

第7 教育普及委員会

- 1 令和7年度公認指導者A指導員、B指導員、C指導員に係る養成講習会及び更新講習（再有効化申請に係る講習）の開催計画について *2025.6/1現在
※更新講習会に係る改正…2024.4.1より、更新講習会は毎年更新
※養成講習会の開催案内（詳細）は、別途案内及び県柔連HP等にて周知
※別添1「令和7年度に係る指導員養成講習会」について 参照
 - (1) 公認指導者C指導員養成講習会 ☆受講者が5名に満たない場合は、中止
ア 期日：令和7年6月28日（土）・29日（日）②会場：江津中学校
イ 講習：2日間（対面式講義12h）、検定試験（1h）課題（4課題）レポート
 - (2) 公認指導者B指導員養成講習会 ☆受講者が5名に満たない場合は中止
ア 期日：令和7年9月13日（土）・14日（日）②会場：江津中学校
イ 講習：2日間（対面式講義18h）検定試験（1h）、課題（6課題）レポート
 - (3) 更新講習（再有効化）*全柔連主催オンライン講習（メディア講義）*全柔連HPにアップ
受講期限：令和8年1月23日 *HP等により周知
※要注意 再有効化対象者（再有効化講習、令和7年度の更新講習も受講）
- (4) 公認指導者A指導員養成講習会への派遣 ○派遣：1名程度（推薦）
期日：未定 会場：東京、福岡 ※オンライン方式（20時間）及び対面方式（3日間）
- 2 指導力資質向上事業（地域社会柔道指導者研修会の開催）
 - (1) 期日：令和7年11月29日（土）・30日（日）②会場：島根県立武道館
 - (2) 対象：全ての柔道指導者 *更新講習（再有効化）には該当しない
- 3 島根県指導者資格審査委員会の開催について
 - (1) C、B、A指導者資格認定審査*審査委員会 C:6/29、B:9/14、A:別途
 - (2) 学校顧問特例資格審査認定 * 〃 5/31（*以降、希望者は随時対応）
- 4 その他 教育普及に係る活動予定
詳細は、県柔連HP・全柔連HP参照
*教育普及委員会（濱岡、佐々尾）まで問合せ
 - (1) 令和7年度全日本柔道連盟公認指導者賠償責任保険制度について※公認指導員のみ
 - (2) スポーツ庁委託事業中学校教員授業力向上等に係る事業（予定：中学校）
 - (3) 小学校体験学習（体づくり運動～転び方指導）に係る研修会開催
 - (4) 幼児及び高齢者対象「転び方」教室の開催
 - (5) アクティブチャイルドプログラム（ACPプログラム）を活用した柔道指導者研修会開催
 - (6) 障がい者柔道に係るSON 島根柔道プログラムの活動の推進（担当：飯塚）
ア 合同練習会（①4/20 出雲、②5/18 浜田）
イ 第3回競技会の開催（10/4.5 江津少年自然の家）
 - (7) 安全指導『改訂版 2023年度新柔道の安全指導（第6版）』の普及推進
 - (8) 全日本柔道連盟普及サイト「普及の広場」の活用*担当：濱岡、広報今口
 - (9) 全柔連令和7年度MIND賞の選考推薦（県内小学生、中学生各1名推薦）
 - (10) 柔道人口を増やす取組 カムバック柔道及び7割柔道活動推進支援
 - (11) 中学校部活動地域展開、クラブ活動化等に係る支援

＊別添1 令和7年度 指導員養成講習会等について (案)

＊島根県柔道連盟HPに掲載予定

2025.6.8 第1回常任理事会、理事総会 別添資料

◎Ⅰ 令和6年度からの指導員養成及び更新講習に係る主な改正点

＊公認柔道指導者資格制度運用規則及び資格制度運用規程より ＊全柔連HPに掲載

○1 改正点の概要 ※2024年4/1より新運用規則、規程・※重要：自己管理

＊1 毎年更新 ⇨指導者資格有効期限（毎年4月1日から翌年3月31日まで）

＊2 個人登録及び各資格（審判、指導者、形審査員）登録を行わなかった場合、各種講習会を受講しても資格の取得や更新は認められない

○2 主な改正点について

1 受講要件 登録、年齢、段位、指導経験等・・・講習会前日までに満たしていること

2 年齢、段位・・・C指導員 満18歳以上、二段以上または教員免許
B指導員 満20歳以上、三段以上
A指導員 満22歳以上、四段以上 ＊県の推薦

3 講習会の形式・・・C、B養成講習会；従来どおり対面方式

4 更新講習 ※全柔連が行うオンライン講習 ～「メディア講義（オンデマンド型）」

※内容 ①コンプライアンス ②審判規程 ③安全指導 ④トピックス＊4講義

5 再有効化・・・有効であった翌年のみ可能、翌々年度以降は再有効化できない。

6 受講記録・・・全柔連のメディア講義に係る受講履歴は、自動的に登録システムに記録

7 テキスト・・・各自において準備（新テキスト） ＊県柔連HPからダウンロードし準備

◎Ⅱ 令和7年度の指導者資格（A、B、C）指導員養成に係る講習会について

1 A指導員養成に係る講習会（1名程度）受講者は、島根県で推薦した者を派遣

2 C指導員、B指導員の資格取得養成に係る講習会は、以下のとおり（従来どおり実施）

＊「C指導員養成」及び「B指導員養成」に係る講習会は、それぞれ年1回実施

＊ 各指導員資格養成に係る講習科目、内容が更新（マネジメント⇨審判法 他）

＊ 申込方法：WEB申込

(1)C指導員養成に係る講習会（※開催要項等はHP掲載及び地区連絡＊アップ済）

①期 日：令和7年6月28日（土）29日（日） ＊2日間

②会 場；江津中学校

③内 容：講義、実技：12時間（必須）に加え、検定試験 レポート

④受講条件 受講要件（登録、年齢、段位）を満たしている者

※受講希望者 受講要件（下記の受講要件を必ず満たしていること）

1) 全柔連の必要な「個人登録」が、受講申込時点で終了している者

2) 講習会前日までに、満18歳以上、2段以上または教員免許状所持者

⑤その他 1) 受講希望者が、5人数に満たない場合は、開催は中止とする。

(2)B指導員養成に係る講習会（※開催要項等はHP掲載及び地区連絡～開催期日約1か月前）

①期 日：令和7年9月13日（土）・14日（日） ＊2日間

②会 場；江津中学校

③内 容：講義、実技：18時間（必須）に加え、検定試験 レポート

④受講条件 受講要件（登録、年齢、段位）を必ず満たしている者

1) 全柔連の必要な「個人登録」が、受講申込時点で終了している者

2) 講習会前日までに、満20歳以上、3段以上であること

3) C指導員認定後（※認定書の認定日を確認）から、今講習会初日まで

に2年以上経過している者

⑤その他 ※受講希望者が、5人数に満たない場合、開催は中止とする。

◎Ⅲ 更新講習について ※毎年更新（更新講習受講）が義務付けられた

①方 法 全柔連が開設するオンライン講習による

②内 容 ：1)コンプライアンス 2) 安全指導 3) 審判に係る講習 4) トピックス講習

③ 受講対象者：指導員資格（A,B,C）保持者、すべてを対象とする

④ 受講条件 ※全柔連の「個人登録」及び「指導者資格登録」が、完了している者

③ 認 定 ※更新講習修了後 ＊受講履歴は、自動的に登録システムに記録

◎Ⅳ 再有効化について ※更新に必要な条件：再有効化に係る講習＋更新講習に係る講習

有効期間（1か年）において、更新講習が未受講（不備も含む）の場合は、指導員資格が有効でなくなる。未受講者と同様に、全柔連登録に不備があった場合も、指導員資格が有効でなくなる。そうした場合は、翌年度に限り再有効化に係る講習会を受講し、申請を行えば、指導員資格は、有効な状態になる。再有効化に関わる講習会は、全柔連がeラーニングで取り扱う。ただし、全柔連登録がなされていない場合は、対象とならない。

*再有効化が認められた場合は、その年度内（指定される期間中）に更新講習もオンラインで受講して、更新を認められないと更新したことにはならない。

◎V その他

- (1) 指導員資格に係るすべての問い合わせは、教育普及委員会（下記、佐々尾、濱岡）までお願いします。
- (2) 指導員資格に係る要件は、すべて指導員の資質に係る自己管理責任を原則として行いますので、管理、運用は、個人の責任によってお願いします。
- (3) 隔年で実施しています地域柔道指導者講習会は、令和7年11/29（土）、30（日）

の2日間、県立武道館で開催します。多くのみなさんの参加をお願いします。

*今回の講習会は、更新講習の対象とはなりません。また、ACP、転び方指導、中学校の指導等を中心とした内容を考えています。

*問い合わせ先 ○佐々尾義明 090-7972-4748

○濱岡 繁人 090-4692-2889

「まさか事故なんて起こらないだろう」「自分は大丈夫」

起きてからでは遅い、柔道事故。

近年、柔道事故の重慶障害に対する損害賠償額(判決例)は高額になっています。

柔道指導中に事故が発生し、指導者が法律上の損害賠償責任を負った場合、賠償額がきわめて高額になることがあります。安心して指導を行うためにも補償を準備しておく必要があります。

1 柔道事故事例

事故発生状況	発生日	対象	被害状況	賠償金額
夏合宿での屋外練習中	1994年8月	高2(男)	熱中症(死亡)	2751万円 福島地裁判決(1997年1月)
合宿での練習中	2002年7月	高1(男)	急性硬膜下血腫 (後遺障害)	1億741万円 東京高裁判決(2009年12月)
柔道教室における練習中	2008年5月	小6(男) 無段	急性硬膜下血腫 (後遺障害)	2億8000万円 東京高裁和解(2011年9月)
県大会の試合前の練習中	2008年5月	高1(男) 無段	急性硬膜下血腫 (後遺障害)	1億8700万円 東京高裁判決(2013年7月)

全柔連では、有効な公認指導者資格をお持ちの方全員を対象に賠償責任保険に加入しています。ただし、全員加入している保険では支払限度額が500万円となっており、さらに補償内容を充実させたい指導者のために、上乗せ補償制度を設けています。

2 制度内容



保険	年間保険料★	支払限度額(身体障害)	免責金額
各指導者任意加入 (保険料:自己負担)	3,900円	1億円	500万円 ①全員加入制度により補償
	5,000円	2億円	
	6,000円	3億円	

★中途加入の場合も保険料は年間保険料と同額です。

保険期間

2024年4月1日午後4時～2025年4月1日午後4時まで

[全員加入制度については、指導者資格登録完了後から補償対象となります]

上乗せ補償への 加入申込期間

毎月20日までのお申込みにて翌月1日より補償開始となります。

[例] 7月1日補償開始をご希望の場合、2024年5月21日～2024年6月20日までの期間にお申込みください。

お問い合わせ先

(代理店・扱者) 株式会社第一成和事務所 [メール] seiwa@d-seiwa.co.jp [電話] 03-3669-2831

加入申込方法

上乗せ補償制度への加入手続きは全日本柔道連盟 会員登録システム(Judo-Member)のマイページよりお申込みください。

手順については、右の二次元コードよりサポートマニュアルをご参照ください。

2024年度より、チーム責任者による代理手続きは行えません。

加入希望者のマイページからのお手続きが必要です。

本保険は自動継続ではございません。昨年度ご加入した方もお手続きが必要です。



※このご案内は保険の特徴を説明したものです。補償内容の詳細は全日本柔道連盟会員登録システム(Judo-Member)内のパンフレットをご覧ください。

2024年度版

全柔連公認指導者賠償責任保険制度

施設所有(管理)者
賠償責任保険

公認指導者の皆さまが他人から法律上の損害賠償請求を受け、治療費・慰謝料等多額の出費を負担せざるを得なくなった場合の迅速な救済・補償を目的とした制度です。

教える側も教えられる側も

安心できる環境づくりのために制度へのご加入をご検討ください。



公益財団法人 全日本柔道連盟

[代理店・扱者] 株式会社 第一成和事務所 東京都中央区日本橋馬喰町1-12-3 Daiwa 日本橋馬喰町ビル3階

[引受保険会社] 三井住友海上火災保険株式会社

B24-100033 承認年月:2024年4月



第8 女性推進委員会

- 1 今年度の活動について
5月上旬、オンライン開催、主催：女性推進委員会
- 2 中国地区各県活動状況・年間活動報告・現状・今度の活動について
10月下旬、オンライン開催、主催：中国地区女子柔道振興委員会
- 3 第5回中国女子JUDOフェスタ
11月中旬、山口県、主催：中国地区女子柔道振興委員会

第9 少年柔道委員会

- 1 第3回島根県小学生学年別柔道大会
令和7年5月11日（日）、島根県立武道館
- 2 中国地区少年柔道競技者育成事業
令和7年7月26（土）日・27日（日）、島根県立武道館
- 3 全日本小学生柔道育成プロジェクト
令和7年8月25日（日）、横浜武道館

2025年度島根県柔道連盟行事予定(案)

月	日	曜日	県・中柔連	小学生	中学	高校	大学・一般	備考
4	5	土					全日本選抜体重別選手権(福岡国際センター)	
	6	日					全日本選抜体重別選手権(福岡国際センター)	
	13	日	講道館形講習会(キリンレモンスタジアム)				講道館形講習会(キリンレモンスタジアム)	
	19	土				中国高校柔道大会予選(島根県立武道館)		
	20	日				中国高校柔道大会予選(島根県立武道館)	全日本女子選手権大会(横浜武道館)	
	26	土			濱岡杯(石見武道館)			
	27	日	島根県ジュニア体重別選手権大会(島根県立武道館)		島根県ジュニア体重別選手権大会(島根県立武道館) 濱岡杯(石見武道館)	島根県ジュニア体重別選手権大会(島根県立武道館)	島根県ジュニア体重別選手権大会(島根県立武道館)	
	29	火					全日本選手権大会(日本武道館)	
5	4	日		全国少年大会(講道館)				
	5	月		全国少年大会(講道館)			第41回中四国医科学生柔道大会(島根県立武道館)	
	11	日	島根県小学生学年別柔道大会(島根県立武道館)	島根県小学生学年別柔道大会(島根県立武道館)				
	30	金				島根県高校総体(石見武道館)		
	31	土				島根県高校総体(石見武道館)	全日本形競技大会(講道館)	
6	5	木			島根県中学校東・西部柔道大会(島根県立武道館・石見武道館)			
	7	土					全日本実業団体対抗大会(北海道立総合体育センター北海道きたえーる)	
	8	日					全日本実業団体対抗大会(北海道立総合体育センター北海道きたえーる)	
	14	土	中国高校柔道大会(島根県立武道館)			中国高校柔道大会(島根県立武道館)		
	15	日	中国高校柔道大会(島根県立武道館)			中国高校柔道大会(島根県立武道館)		
	22	日	山陰柔道選手権大会(鳥取県立武道館)			山陰柔道選手権大会(鳥取県立武道館)	前期昇段審議会(島根県立武道館) 山陰柔道選手権大会(鳥取県立武道館)	
	28	土	C指導員養成講習会(江津中学校)				全日本学生優勝大会(日本武道館) C指導員養成講習会(江津中学校)	
	29	日	C指導員養成講習会(江津中学校)				全日本学生優勝大会(日本武道館) C指導員養成講習会(江津中学校)	
7	5	土	前期昇段審議会(遼寧高校松風会館)				前期昇段審議会(遼寧高校松風会館)	
	6	日	中国ジュニア体重別選手権大会(石見武道館)		中国ジュニア体重別選手権大会(石見武道館)	中国ジュニア体重別選手権大会(石見武道館)	中国ジュニア体重別選手権大会(石見武道館)	
	12	土	国民スポーツ大会柔道競技島根県予選(島根県立武道館)			国民スポーツ大会柔道競技島根県予選(島根県立武道館)	国民スポーツ大会柔道競技島根県予選(島根県立武道館)	
	19	土			島根県中学校総体(島根県立武道館)			
	20	日			島根県中学校総体(島根県立武道館)			
	22	火				金鷲旗高校大会(昭葉積水ハウスアリーナ)		
	23	水				金鷲旗高校大会(昭葉積水ハウスアリーナ)		
	24	木				金鷲旗高校大会(昭葉積水ハウスアリーナ)		
	26	土	中国地区少年柔道競技者育成事業(島根県立武道館)	中国地区少年柔道競技者育成事業(島根県立武道館)				
	27	日	中国地区少年柔道競技者育成事業(島根県立武道館) 中国高段者大会(宇部武道館)	中国地区少年柔道競技者育成事業(島根県立武道館)			中国高段者大会(宇部武道館)	

2025年度島根県柔道連盟行事予定(案)

月	日	曜日	県・中北連	小学生	中学	高校	大学・一般	備考
8	2	土	中国中学校大会(マエダハウジング東区スポーツセンター)		中国中学校大会(マエダハウジング東区スポーツセンター)			
	3	日	中国中学校大会(マエダハウジング東区スポーツセンター)	全日本少年少女武道錬成大会(日本武道館)	全日本少年少女武道錬成大会(日本武道館) 中国中学校大会(マエダハウジング東区スポーツセンター)	全日本少年少女武道錬成大会(日本武道館)		
	13	水				インターハイ柔道競技(ジップアリーナ岡山)		
	14	木				インターハイ柔道競技(ジップアリーナ岡山)		
	15	金				インターハイ柔道競技(ジップアリーナ岡山)		
	16	土				インターハイ柔道競技(ジップアリーナ岡山)		
	17	日				インターハイ柔道競技(ジップアリーナ岡山)		
	19	火			全国中学校柔道大会(昭葉横水ハウスアリーナ)			
	20	水			全国中学校柔道大会(昭葉横水ハウスアリーナ)			
	21	木			全国中学校柔道大会(昭葉横水ハウスアリーナ)			
	22	金			全国中学校柔道大会(昭葉横水ハウスアリーナ)			
	23	土	国体ブロック大会(鳥取県立武道館)			国体ブロック大会(鳥取県立武道館)	全日本実業個人選手権大会(ベイコム総合体育館) 国体ブロック大会(鳥取県立武道館)	
9	24	日	国体ブロック大会(鳥取県立武道館)	全日本小学生育成プロジェクト(横浜武道館)		国体ブロック大会(鳥取県立武道館)	全日本実業個人選手権大会(ベイコム総合体育館) 国体ブロック大会(鳥取県立武道館)	
	7	日	武道振興大会(鳥取県立武道館) 中国審議会、形講習・試験(広島県立総合体育館武道場)	武道振興大会(鳥取県立武道館)	武道振興大会(鳥取県立武道館)	武道振興大会(鳥取県立武道館)	武道振興大会(鳥取県立武道館) 中国審議会、形講習・試験(広島県立総合体育館武道場)	
	13	土	B指導員養成講習会(江津中学校)		全日本ジュニア体重別選手権大会(埼玉県立武道館)	全日本ジュニア体重別選手権大会(埼玉県立武道館)	全日本ジュニア体重別選手権大会(埼玉県立武道館) B指導員養成講習会(江津中学校)	
	14	日	B指導員養成講習会(江津中学校)		全日本ジュニア体重別選手権大会(埼玉県立武道館)	全日本ジュニア体重別選手権大会(埼玉県立武道館)	全日本ジュニア体重別選手権大会(埼玉県立武道館) B指導員養成講習会(江津中学校)	
	21	日		マルちゃん杯全日本少年大会(東京武道館)	マルちゃん杯全日本少年大会(東京武道館)			
	27	土					全日本学生体重別選手権大会(日本武道館)	
	28	日					全日本学生体重別選手権大会(日本武道館)	
10	4	土	SON島根柔道競技会(少年自然の家)				SON島根柔道競技会(少年自然の家)	
	5	日	SON島根柔道競技会(少年自然の家)			国民スポーツ大会柔道競技(長浜伊香ツインアリーナ)	国民スポーツ大会柔道競技(長浜伊香ツインアリーナ) SON島根柔道競技会(少年自然の家)	
	6	月				国民スポーツ大会柔道競技(長浜伊香ツインアリーナ)	国民スポーツ大会柔道競技(長浜伊香ツインアリーナ)	
	7	火				国民スポーツ大会柔道競技(長浜伊香ツインアリーナ)	国民スポーツ大会柔道競技(長浜伊香ツインアリーナ)	

2025年度島根県柔道連盟行事予定(案)

月	日	曜 日	県・中柔連	小学生	中学	高校	大学・一般	備考
10	18	土					全日本学生体重別団体優勝大会(ベイコム総合体育館)	
	19	日					全日本学生体重別団体優勝大会(ベイコム総合体育館)	
	25	土				中国高校新人大会予選(石見武道館)		
	26	日				中国高校新人大会予選(石見武道館)		
11	1	土				講道館杯全日本体重別選手権大会(千葉ポートアリーナ)	講道館杯全日本体重別選手権大会(千葉ポートアリーナ)	
	2	日				講道館杯全日本体重別選手権大会(千葉ポートアリーナ)	講道館杯全日本体重別選手権大会(千葉ポートアリーナ)	
	9	日	後期昇段審議会(遼寧高校松風会館) 中国地区女子柔道振興委員会(周南公立大学柔道場)				後期昇段審議会(遼寧高校松風会館) 中国地区女子柔道振興委員会(周南公立大学柔道場)	
	15	土	中国高校新人大会(マエダハウジング東区スポーツセンター)			中国高校新人大会(マエダハウジング東区スポーツセンター)		
	16	日	中国高校新人大会(マエダハウジング東区スポーツセンター)			中国高校新人大会(マエダハウジング東区スポーツセンター)		
	23	日					全日本産業別大会(講道館)	
	29	土	地域社会柔道指導者研修会(島根県立武道館)				地域社会柔道指導者研修会(島根県立武道館)	
	30	日	地域社会柔道指導者研修会(島根県立武道館)				地域社会柔道指導者研修会(島根県立武道館)	
12	13	土				文武両道杯全国高校大会(講道館) 島根県高校選手権予選(島根県立武道館)		
	14	日				島根県高校選手権予選(島根県立武道館)		
1	未定				三隅大会			
2	1	日	島根県柔道選手権大会(島根県立武道館)			島根県柔道選手権大会(島根県立武道館)	島根県柔道選手権大会(島根県立武道館)	
	21	土					全日本シニア体重別選手権大会(大浜だいしんアリーナ)	
	22	日					全日本シニア体重別選手権大会(大浜だいしんアリーナ)	
	23	月	常任理事会(サンラボーむらくも)					
3	7	土	中国地区総会(広島県立総合体育館会議室)					
	8	日	全国少年柔道大会島根県予選(石見武道館) 中国地区選手権大会(広島県立総合体育館武道場)	全国少年柔道大会島根県予選(石見武道館)		中国地区選手権大会(広島県立総合体育館武道場)	中国地区選手権大会(広島県立総合体育館武道場)	
	20	金			柔道マガジン杯全国中学生大会(横浜武道館)			
	21	土			柔道マガジン杯全国中学生大会(横浜武道館)			
	27	金				全国高等学校選手権大会(日本武道館)		
	28	土				全国高等学校選手権大会(日本武道館)		
	未定					神在杯高校女子柔道大会(三瓶)		



機関誌 島根柔道

第44号

令和7年7月発行

発行者：島根県柔道連盟広報記録部

編集：広報記録部長 今口秀明